

いろといろ

目に見えているものはきっと、目に見えないものから生まれている。
心の中もきっとそう。きかせてほしいな、あなたのお気持ち。

いまのきもちは何んないろ？

えがしりみちこさんの絵本「いまのきもちは何んないろ？」(KADOKAWA刊)をベースに、子どもたちにとって身近な出来事や気持ちを描き、パッチワークのようにつないでお芝居にしました。



【プログラム】

- オープニング
みえる？ きこえる？
- ねえ きいて
耳をすますとココロの音が見えてくる
- まねっこまねっこ
まねっこ名人が真似するのは…
- あめのひ
あめがふったウキウキ
あめがふったクヨクヨ
- ちがうってふしぎ
あかいものなーんだ
- エンディング
みえた？ きこえた？

※この中からいくつか選んで上演します。



生き合う世界を目指して

劇団風の子は1950年より「子どものいるとどこへでも」を合言葉に、全国各地の子どもたちに公演を届けてきました。

乳幼児対象作品ではあそびとドラマを作品の両輪に据え、小さな子どもたちにとって身近で共感でき、想像力と創造力をふくらませることのできる作品づくりに取り組んでいます。

「いろといろ」は、二人の俳優があそびながらお互いの違いを認め合い、誰もが「色、十色」で、それは不思議でおもしろくて素敵なのだということを、子どもたちと共に発見していくお芝居です。いろんな色が交じり合い、いろんな音色が重なり合い、新たな色や音が生まれるかもしれません。



劇団 風の子

〒192-0152 東京都八王子市美山町1320-1 TEL.042(652)1001

FAX.042(652)1013 (Eメール) tokyo@kazenoko.co.jp

(ホームページ) <https://www.kazenoko.co.jp>